

2026年10月1日

Trailhead Global Holdings株式会社

「九州筑豊ラーメン山小屋」で長年愛され続ける“あの味”が非常食に！ ワイエスフードが福岡県香春町・グリーンケミーと三者間包括協定を締結

名店のサイドメニュー等が7年保存の非常食に。まずは主要避難所から初期配備をスタートし、災害時の「食の不安」に心の活力を届ける新たな防災モデル。

「九州筑豊ラーメン山小屋」を中心にフードサービスを展開するワイエスフード株式会社（本社：福岡県香春町、代表：代表取締役社長 中村 行男、以下「当社」/ Trailhead Global Holdings株式会社 傘下）は、福岡県田川郡香春町（町長：鶴我 繁和、以下「香春町」）、および優れた長期保存技術を持つ防災用品専門メーカーの株式会社グリーンケミー（本社：東京都八王子市、代表：代表取締役 田中 睦美、以下「グリーンケミー」）との間で、災害時における物資供給および地域活性化に関する「三者間包括協定」を締結いたしました。



三者間包括協定締結の様子。前列左から、株式会社グリーンケミー・田中睦美代表取締役社長、香春町・鶴我繁和町長、ワイエスフード株式会社・中村行男代表取締役社長（後方は三者の関係者ら）。

本協定に基づき、香春町は町内の主要な避難所を中心に、まずはモデル地区での初期配備として300～500食の備蓄を開始し、運用実績を重ねながら順次町内全域への拡大を目指します。今回はあえて看板のラーメンではなく、名店「九州筑豊ラーメン山小屋」で長年愛され続けるサイドメニュー（焼きめし、角煮、豚ホルモン）を非常食として加工。地元の慣れ親しんだ味をそのまま長期保存することで、災害時における「食の不安」を和らげ、被災された方々へ「心の活力」を届ける新たな防災モデルの確立を目指します。

＜お問い合わせ先＞

ワイエスフード株式会社（Trailheadグループ） 広報 南 TEL:080-4051-6096 Email: public@ys-food.jp

背景と目的：地域への想いと被災地支援経験が結んだ三者共同の防災モデル

近年、東日本大震災や平成28年熊本地震、さらに記憶に新しい令和8年熊本地震や各地の豪雨災害など、日本列島各地で大きな災害や異常気象が相次いで発生しており、「いつ、どこで何が起こってもおかしくない」という切迫した状況が続いています。そのような危機感が強まる中、自治体や専門家の皆様と一丸となって地域の方たちの命と暮らしを守りたいという強い思いから、今回の三者間包括協定の締結に至りました。

当社には、1995年の阪神・淡路大震災から続く30年以上の被災地炊き出し支援の中で、「温かい食事がどれほど心の支えになるか」を痛感してきた歴史があります。現場で直面した過酷な避難生活の記憶や、そこで培ってきた実体験を今回の防災モデルにしっかりと活かしていきたいと考えています。

災害の激甚化に伴い自治体の備蓄確保が急務ですが、美味しく多様な非常食が普及する現在、極限状態の避難生活においては、単に栄養を摂取するだけでなく、食べ慣れた「日常の味」に触れることが被災時の不安な心を和らげ、精神的な負担を軽減するために重要視されています。

当社と香春町は、これまでも「ふるさと納税の返礼品」を通じた町の魅力発信や、地元の学生を対象とした「職場体験学習」の受け入れなど、地域活性化や教育面において共に歩んできた深い協力関係にあります。そうした中、香春町がさらなる防災体制強化を目指し、優れた保存技術を持つグリーンケミーとの協定締結を進める中で、「地元の味を活かした非常食の展開」を当社へ打診したことが本プロジェクトの契機となりました。



【東日本大震災での支援活動】

2011年4月、宮城県南三陸町での第2回目となる被災地支援の様子。「九州筑豊ラーメン山小屋」のトラックを配備し、継続的な炊き出しを実施。避難生活が長引く中で「日常の味」や「温かい食事」がどれほど心の支えになるかを痛感する原点となった。



【平成28年熊本地震での支援活動】

2016年4月、熊本市内の小学校（避難所）にて、地震発生直後に実施した第1回目の炊き出し支援（熊本へは計3回訪問）。過酷な環境下で、被災された方々へ出来たての温かいラーメンを提供。

＜お問い合わせ先＞

ワイエスフード株式会社（Trailheadグループ） 広報 南 TEL:080-4051-6096 Email: public@ys-food.jp

本取り組みの3つの特徴

1. ラーメン店の隠れた主役「焼きめし」「角煮」が、もしもの街を救う

半世紀以上、地域に愛されてきた「山小屋」のこだわりメニューを非常食化。災害時という過酷な環境下でも、慣れ親しんだ温かみのある地元の味を口にすることで、お腹を満たすだけでなく、被災時の不安な心に寄り添います。

2. 水を必要とせず、7年の長期保存が可能なメニュー選定

避難所などでお湯や大量の水を確保しづらい状況を想定し、スープのない「焼きめし」や「角煮」を選定。防災用品専門メーカー・グリーンケミーの高度な技術により一般的な非常食（3年～5年）を上回る「**7年保存**」を実現しており、開けてすぐに食べることができ、大満足の美味しさと高い保存性を両立しています。また、長期の備蓄が可能となることで、**自治体における備蓄品の定期的な買い替え頻度や管理コスト・手間の大幅な軽減にも貢献します。**

3. 官民一体となった「地方創生型・防災モデル」の確立

地元の産業（食文化）を防災資源へと転換し、自治体・地元企業・専門企業が強みを活かして結ぶ三者協定は、**独自の食文化を持つ地方都市における「地域密着型の防災体制づくり」の意義深いモデルケース**となります。



「九州筑豊ラーメン山小屋」の定番人気メニュー『焼きめし』を長期保存食化（イメージ）



お湯や水を使わずそのまま食べられる、旨味が詰まった『角煮』（イメージ）

今後の展望

まずは初年度のモデル導入（主要避難所を中心とした300～500食の備蓄）に向けた製品供給を確実にを行い、香春町の安心・安全な街づくりを足元から支えます。

さらに今後は、多彩なメニューのラインナップをさらに充実・拡大させていくことで、災害時や非常時において地域の皆さまに食を通じた安らぎや心の活力をお届けし、地域社会へしっかりと貢献していきたいと考えております。また、将来的にはこの取り組みのエリアを全国へと拡大し、より多くの方々へ広めていくことに挑戦してまいります。

＜お問い合わせ先＞

ワイエスフード株式会社（Trailheadグループ） 広報 南 TEL:080-4051-6096 Email: public@ys-food.jp

 三者からのコメント**香春町（町長：鶴我 繁和）**

本町が目指す『春香るまち、かわら』の安心安全を、地元企業であるワイエスフード様、そして防災のプロであるグリーンケミー様と共に一歩進められることを大変嬉しく思います。

近年、いつ起こるか分からない災害への備えが急務となる中、地元の美味しい食が非常食となることで、万が一の際にも町民の皆様に寄り添う温かな支援が可能になると確信しています。

今後も三者でしっかりと手を携え、災害に強い街づくりを進めてまいります。

**ワイエスフード株式会社（代表取締役社長：中村 行男）**

当社はこれまで阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震などの被災地支援に携わってまいりました。その中で、過酷な避難生活において『温かいものが食べられる喜び』がいかに人々の心を救うかを痛感してきました。

今回は技術的なハードルをクリアしたサイドメニューから備蓄を始めますが、将来的にはラーメンそのものの非常食開発にも挑戦し、被災時でも『心の活力』が湧いてくるような美味しい食をお届けできるよう取り組んでまいります。

**株式会社グリーンケミー（代表取締役：田中 睦美）**

当社の『人と地球を大切に商品開発』という理念のもと、香春町様、ワイエスフード様との強力なパートナーシップを結べたことに感謝いたします。ワイエスフード様が長年の支援現場で培われた熱い想いを受け止め、地域に根ざした味を当社の保存技術でしっかり守り、今後は新たな麺類開発も含めて災害に強い社会づくりを技術面からサポートしてまいります。

 田川のソウルフード「九州筑豊ラーメン」とは

福岡県の筑豊地区（田川市など）で生まれたご当地豚骨ラーメンであり、地域を代表する「田川のソウルフード」として愛されてきました。1970年の創業より半世紀以上にわたり、地元をはじめ、多くの人々に親しまれてきた歴史ある味わいです。豚骨の旨味をじっくり煮出したコク深く力強いスープが特徴です。さらに、麺などの主要食材は自社工場で一貫製造を行い、こだわり抜いた「自家製麺」を使用。九州を代表する豚骨ラーメン文化の中で、独自の奥深い味わいを育んできました。

今回はその原点である香春町の企業として、長年愛されてきた本物の味と食文化を防災資源へと昇華させる新たな挑戦に臨みます。

＜お問い合わせ先＞

ワイエスフード株式会社（Trailheadグループ） 広報 南 TEL:080-4051-6096 Email: public@ys-food.jp



歴史を感じさせる創業初期の姿（当時の店名は『ラーメンセンター山小屋』）。半世紀以上にわたり、田川のソウルフードとして地域に愛され続けている。

会社概要

香春町	町長：鶴我 繁和 所在地：福岡県田川郡香春町大字高野994 公式サイト： https://www.town.kawara.fukuoka.jp/
ワイエスフード株式会社	代表取締役社長：中村 行男 本社所在地：福岡県田川郡香春町鏡山567番 事業内容：「九州筑豊ラーメン山小屋」等のフードサービス事業、およびフランチャイズ展開、食材・麺類、ソースの製造及び販売など 公式サイト： https://ys-food.jp/
株式会社グリーンケミー	代表取締役社長：田中 睦美 本社所在地：東京都八王子市暁町1丁目40番1号 事業内容：防災用品専門メーカー、長期保存食品の開発・製造・販売 公式サイト： https://greenchemy.jp/

社 名：Trailhead Global Holdings株式会社（Trailhead Global Holdings, Inc.）

所在地：東京都渋谷区道玄坂一丁目2番3号

代表者：代表取締役社長 高田十光

設 立：1994年5月

資本金：16億4,830万2,222円

売上高：単体11億8,300万円（2026年3月期）

連結18億2,600万円（2026年3月期）

事業内容：グループ会社の経営管理およびそれに付帯する業務、不動産賃貸事業

グループ会社：ワイエスフード株式会社、株式会社Yappa、株式会社KINKA FAMILY JAPAN、

株式会社バーガーレボリューション、株式会社食べる、株式会社SBWorks

公式サイト：<https://thg-hd.com/>

＜お問い合わせ先＞

ワイエスフード株式会社（Trailheadグループ） 広報 南 TEL:080-4051-6096 Email: public@ys-food.jp